報道機関配付資料 安城市

件名 安城文化賞等の決定について

令和7年10月8日

安城文化協会では、安城市において文化の振興発展に尽くし、その功績が顕著 な者等を表彰しています。令和7年度の受賞者を決定しましたので、公表します。

11月3日(文化の日)にへきしんギャラクシープラザにおいて表彰式を開催します。

記

日 時 令和7年11月3日(月・祝)午前11時から

場 所 へきしんギャラクシープラザ 大会議室

その他 受賞者一覧 別紙のとおり

受賞者功績 別紙のとおり

※文化功労賞受賞者の顔写真が必要な場合は、別途メール等で配付させていただきます。

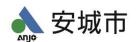
問い合わせ 安城文化協会 (火曜日~金曜日 午前10時~午後4時)

電 話 0566-74-6066(安城文化協会事務所)

担 当 課 安城市生涯学習部文化振興課

0566-77-6853

(安城市民ギャラリー内 月曜休館)







令和7年度安城文化賞等の受賞者を決定

安城文化協会では、安城市において文化の振興発展に尽くし、その功績が顕著な方を表彰しています。令和7年11月3日(月・祝)文化の日に、へきしんギャラクシープラザ大会議室(3階)において表彰式を開催します。

令和7年度安城文化賞等被表彰者

第66回 安城文化賞(多年文化振興に尽し特に功績顕著な人)

○ 該当なし

第52回 文化功労賞

(多年、会の運営、グループの育成等に尽し功績顕著な人)

○ 加藤りせ子 76歳 茶華道 安城茶友会・ 榎前町

安城華道連盟

○ 服部八千代 81歳 洋画 八彩会 堀内町

第53回 文化協会賞(個人)

(それぞれの分野で文化活動に尽し将来が期待される人)

○ 大参富士子 68歳 染織 ぐるーぷ染趣 石井町

第50回 文化協会賞(団体)

(それぞれの分野で文化活動に尽し将来が期待できるグループ)

□ 墨心会 書 昭和62年加入 会員数11名

第66回 文化奨励賞

(それぞれの分野で文化活動に尽し進歩向上顕著な将来が期待される人)

○ 志字弘一 71歳 彫刻 個人会員 三河安城町

○ 原田雅文 65歳 洋画 形象派安城グループ 岡崎市

第42回 文化振興賞 (多年グループの育成及び文化事業の推進に尽した人)

○ 齋藤美子(祥華) 89歳 書 祥霞会 西尾市

令和7年度安城文化賞等表彰候補者功績概要

第66回 安城文化賞 (多年文化振興に尽し特に功績顕著な人)

○ 該当者なし

第52回 文化功労賞(多年、会の運営、グループの育成等に尽し功績顕著な人)

かとう ○ 加藤りせ子 76歳 茶華道 安城茶友会・安城華道連盟 榎前町

茶道:昭和43年表千家不審庵入門。昭和45年に安城茶友会入会。平成22年から29年の間、同会会長。市民芸術祭協賛茶会など多数の茶会の席主を務めるとともに、後進の育成指導にも力を注いでいます。

華道:昭和43年池坊入門。平成23年総華督取得。東海支部副支部長などを歴任。昭和45年文化協会安城華道連盟入会。池坊関連ほか多くの華展に出瓶(しゅっぺい)するほか、後進の育成にも力を注いでいます。

文化協会では幹事・理事を歴任後、平成31年から令和7年まで副会長、現在は相談役として文化協会の発展に尽力しています。

H26 文化協会賞(個人)

はっとりやちよ ○ 服 部 八 千 代 8 1 歳 洋画 八彩会

堀内町

昭和49年福山すすむ先生に師事し、文化協会に所属。その後加藤博先生に師事。 安美展をはじめ各地の美術展で受賞。平成10年には八彩会を結成し、文化協会所属 団体となり、以降同会を通じ、洋画の普及に尽力しています。

また、市内公民館等において絵画教室を開催するなど、本市における絵画人口の底辺を拡張し、発展に貢献しています。

作家としても、令和3年に77歳記念個展を開催したほか、平成3年以降現在に至るまで、長さ10メートルを超える大作を毎年制作しており、活発に創作活動を行っています。

H10 文化奨励賞 H24 文化協会賞(個人)

第53回 文化協会賞(個人)

(それぞれの分野で文化活動に尽し将来が期待される人)

おおみふじこ ○ 大参富士子 68歳 染織 ぐる一ぷ染趣

石井町

平成14年ぐる一ぷ染趣に参加し文化協会入会。平成22年には安美展グリーンリボン賞受賞。令和4、5年は日本新工芸展日本新工芸賞を続けて受賞。令和6年には日展に入選しています。

市内公民館等で染織講座の講師を務め地域における染織の普及にも貢献しています。

H23 文化奨励賞

第50回 文化協会賞(団体)

(それぞれの分野で文化活動に尽し将来が期待できるグループ)

ぼくしんかい 墨心会

昭和62年加入 会員数11名

墨心会は昭和52年に伊貝芳雪氏が立ち上げ、その後神谷芳翠氏の指導のもと現在に至る 書の団体です。昭和62年に文化協会に加入。古典を基礎として漢字を中心に書いています。 安美展、文協祭、中日書道展をはじめ公民館などで毎年出展しています。

第66回 文化奨励賞

(それぞれの分野で文化活動に尽し進歩向上顕著な将来が期待される人)

しじひろかず 志字弘一

彫刻 個人会員 7 1歳

三河安城町

岡崎市

18歳から石彫刻をはじめ、平成3年には作手村(現新城市)ヨコタ美術館に志字 野外美術館が併設されました。平成28年に文化協会加入。令和元年に安美展グリー ンリボン賞を受賞。石の彫刻家は市内でも稀有な存在で、今後の活動が益々期待でき ます。

はらだまさふみ 原田雅文

洋画 形象派安城グループ 6 5 歳

昭和52年頃から絵画制作をはじめ、福山すすむ先生に師事。昭和52年に形象派 美術協会に入会、形象派展に主に出品。令和3年以降は文協祭および安美展にも出品 し、旺盛な制作活動で、今後の活躍が期待できます。

第42回 文化振興賞(多年グループの育成及び文化事業の推進に尽した人)

さいとうよしこ しょうか ○ 齋藤美子(祥華)89歳 書 祥霞会

西尾市

多年にわたり祥霞会の運営、後進の育成に努め、グループ内で模範として親しまれ ています。また、古典を礎に書を追求する姿も、他の見本となるところです。

H1 文化奨励賞